



**リンダ・ロンシュタット**  
『夢はひとつだけ』  
LINDA RONSTADT/SIMPLE DREAMS

リンダ・ロンシュタットの8thアルバム。私は愛を歌うために生まれた女。愛だけが私の夢をかなえることが出来る。ワディ・ワクテル、J. D. サウザー、ドン・ヘンリー、ドリー・パートン他を迎えた名作。全米アルバム・チャートNo.1を記録。<1977年作品/2010年リマスター音源>

WPCR-85043



**リンダ・ロンシュタット**  
『ミス・アメリカ』  
LINDA RONSTADT/LIVING IN THE U.S.A.

リンダ・ロンシュタットの9thアルバム。「バック・イン・USA」(チャック・ベリーの楽曲/ワディ・ワクテル参加)、「ジャスト・ワン・ルック」(G・キャロル、D・ペインの合作)、「ウー・ベイビー」(S・ロビンソンとW・ムアアの合作/デヴィッド・サンボーン参加)を収録。全米アルバム・チャートNo.1を記録。<1978年作品/2010年リマスター音源>

WPCR-85044



**リンダ・ロンシュタット**  
『激愛』  
LINDA RONSTADT/MAD LOVE

リンダ・ロンシュタットの10thアルバム。表題曲「激愛」、「お願いだから」、「涙がいっぱい」、「アイ・キャン・レット・ゴー」といったヒット曲に加え、エルヴィス・コストロ、ニール・ヤングのカヴァーも収録。全米アルバム・チャート最高第3位。<1980年作品>

WPCR-85045



**リンダ・ロンシュタット**  
『ゲット・クローサー』  
LINDA RONSTADT/GET CLOSER

リンダ・ロンシュタットの11thアルバム。全米シングル・チャートでTop20ヒットを記録した表題曲「ゲット・クローサー」をはじめ、その艶やかで力強いヴォーカルが絶賛されたアルバム! 「ふたりのロックン・ロール」にはジェイムス・テイラーがゲスト参加。<1982年作品>

WPCR-85046

# FOREVER YOUNG

**9月作品予告<2024年9月4日発売タイトル>**

**第3弾リリースは、2024年9月に来日公演が決定したシカゴの名盤の数々!**

- 『シカゴ1 (シカゴの軌跡)』(1969年作品) (WPCR-85047)
- 『シカゴ11 (シカゴと23の誓い)』(1970年作品) (WPCR-85048)
- 『シカゴ111』(1971年作品) (WPCR-85049)
- 『シカゴV (遥かなる亜米利加)』(1973年作品) (WPCR-85051)
- 『シカゴVI (市俄古への長い道)』(1974年作品) (WPCR-85052)
- 『シカゴVII (未だ見ぬアメリカ)』(1975年作品) (WPCR-85053)
- 『シカゴX (カリブの旋風)』(1976年作品) (WPCR-85054)
- 『シカゴXI』(1977年作品) (WPCR-85055)
- 『ホット・ストリート』(1978年作品) (WPCR-85056)
- 『シカゴ13』(1979年作品) (WPCR-85057)
- 『シカゴ14』(1980年作品) (WPCR-85058)
- 『ラヴ・ミー・トゥモロウ (シカゴ16)』(1982年作品) (WPCR-85059)
- 『シカゴ17』(1984年作品) (WPCR-85060)
- 『シカゴ18』(1986年作品) (WPCR-85061)
- 『シカゴ19』(1988年作品) (WPCR-85062)
- 『シカゴ21』(1991年作品) (WPCR-85063)
- 『ナイト&デイ〜ビッグ・バンド』(1995年作品) (WPCR-85064)
- 『シカゴ XXX』(2006年作品) (WPCR-85065)
- 『シカゴ32 ストーン・オブ・シシファス』(2008年作品) (WPCR-85066)

**シカゴ来日情報**

Blue Note JAZZ FESTIVAL in JAPAN 2024  
ブルーノート・ジャズ・フェスティバル・イン・ジャパン 2024  
[日程] 2024年9月21日(土)、22日(日)  
開場12:00 開演13:00 (両日ともに)  
[会場] 有明アリーナ  
<https://bluenotejazzfestival.jp/>  
\*シカゴは2日目のヘッドライナーとして出演  
  
大阪単独公演  
[日程] 2024年9月24日(火) 開場:18:00 開演:19:00  
[会場] グランキューブ大阪  
<https://udo.jp/osaka>

**11月作品予告<2024年11月6日発売>**

第4弾リリースは、ニューヨークのロック・シーンを代表するトーキング・ヘッズ、トム・トム・クラブ、テレビジョン、ヴェルヴェット・アンダーグラウンド、ルー・リードの名盤の数々! 乞うご期待!

**第1弾全18タイトル好評発売中**

- ・クラフトワーク (8タイトル)
- ・ニュー・オーダー (8タイトル)
- ・ジョイ・ディヴィジョン (2タイトル)

ワーナーミュージックが誇る洋楽名盤シリーズ  
「フォーエヴァー・ヤング」が装いも新たに再始動!  
時代を超えて輝き続ける名盤たちのCDが、  
2024年6月より長期にわたって続々リリース!

**第2弾全24タイトル**  
**2024年8月21日 発売**

**各¥1,980 (税込)**

※2枚組CD作品のみ¥2,970 (税込)

解説・歌詞・対訳付

情報は  
こちらから



Warner Music  
LifeのSNSも  
チェック





**イーグルス**  
『イーグルス・ファースト』  
EAGLES/EAGLES

新時代のウエスト・コースト・ロックの幕開けを告げた記念すべきデビュー・アルバム。ジャクソン・ブラウンとの共作による象徴的なナンバー「テイク・イット・イージー」収録。<1972年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85022



**イーグルス**  
『ならず者』  
EAGLES/DESPERADO

イーグルスの2ndアルバムはアウトローを題材としたコンセプト・アルバム。 Glenn Fry と Don Henley の強力なタッグによって誕生した名曲「ならず者」、「テキーラ・サンライズ」収録。<1973年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85023



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『ドゥービー天国』  
THE DOOBIE BROTHERS/  
WHAT WERE ONCE VICES ARE NOW HABITS

ドゥービー・ブラザーズの4thアルバム。華麗なセッション・メンバーも参加して創り上げた、まさに絶妙なドゥービー・マジック。初の全米No.1ヒット曲「ブラック・ウォーター」収録の新局面を切り開いた作品。全米アルバム・チャート最高4位。<1974年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85033



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『スタンピード』  
THE DOOBIE BROTHERS/STAMPEDE

ドゥービー・ブラザーズの5thアルバム。これぞアメリカン・ロック! スティーリー・ダンに在籍したジェフ・バクスターを迎え、トリプル・リード・ギターが炸裂、まさに疾走する歴史的大ベストセラー・アルバム。「スウィート・マキシム」「君の胸に抱かれたい」等を収録。全米アルバム・チャート最高4位。<1975年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85034



**イーグルス**  
『オン・ザ・ボーダー』  
EAGLES/ON THE BORDER

イーグルスの3rdアルバム。ドン・フェルダーが正式加入し、よりロック色を強めたサウンドに。大ヒット曲「我が愛の至上」収録。<1974年作品 / 1999年リマスター音源>

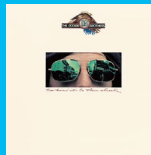
WPCR-85024



**イーグルス**  
『呪われた夜』  
EAGLES/ONE OF THESE NIGHTS

イーグルスの4thアルバム。一段とスケール・アップしたサウンドで彼らの名を不動のものにしたアルバム。大ヒット曲「呪われた夜」、「いつわりの瞳」、「テイク・イット・トゥー・ザ・リミット」収録。全米アルバム・チャートNo.1位を記録。<1975年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85025



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『ドゥービー・ストリート』  
THE DOOBIE BROTHERS/TAKIN' IT TO THE STREETS

ドゥービー・ブラザーズの6thアルバム。マイケル・マクドナルドの加入により洗練されたサウンド・センスを開花させ、音楽的に新たな高みを見せた意欲作。「ドゥービー・ストリート」、「運命の轍」等を収録。全米アルバム・チャート最高8位。<1976年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85035



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『運命の綻』  
THE DOOBIE BROTHERS/LIVIN' ON THE FAULT LINE

ドゥービー・ブラザーズの7thアルバム。これまで特徴的だった疾走感に加え、哀愁が漂う楽曲や、ジャズのアプローチなど新たな可能性を展開したアルバム。「エコーズ・オブ・ラヴ」、「リトル・ダーリン」等を収録。全米アルバム・チャート最高10位。<1977年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85036



**イーグルス**  
『ホテル・カリフォルニア』  
EAGLES/HOTEL CALIFORNIA

イーグルスの5thアルバムにして、'70年代のロック・シーンを代表する最高傑作アルバム。本作よりバーニー・リードンに代わりジョー・ウォルシュが参加。よりバワフルかつ切れ味のよいサウンドが完成した。全米アルバム・チャートNo.1位を記録。<1976年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85026



**イーグルス**  
『ロング・ラン』  
EAGLES/THE LONG RUN

イーグルスの6thスタジオ・アルバム。本作より、ベーシストとしてティモシー・B・シュミットが参加。ダークな官能美に包まれた'70年代最後のアメリカン・ドリームを体現する実質上のラスト・アルバム。全米アルバム・チャート9週連続No.1を記録。<1979年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85027



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『ミニット・バイ・ミニット』  
THE DOOBIE BROTHERS/MINUTE BY MINUTE

ドゥービー・ブラザーズの8thアルバム。マイケル・マクドナルドが中心となって作り上げた、グループ後期の最高傑作。全米アルバム・チャートNo.1を記録した、グラミー受賞作品。「ホワット・ア・フル・ビリーブス」、「ミニット・バイ・ミニット」等を収録。<1978年作品 / 2009年リマスター音源>

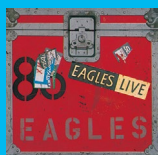
WPCR-85037



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『ワン・ステップ・クローサー』  
THE DOOBIE BROTHERS/ONE STEP CLOSER

ドゥービー・ブラザーズの9thアルバム。マイケル・マクドナルドがより前面にフィーチャーされ、ブラック・コンテンポラリー的なアプローチなど、より洗練された局面が結実した作品。「リアル・ラヴ」、「ワン・ステップ・クローサー」等を収録。全米アルバム・チャート最高3位。<1980年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85038



**イーグルス**  
『イーグルス・ライヴ』  
EAGLES/EAGLES LIVE

「ロング・ラン・ツアー」のハイライトとなった、カリフォルニア州サンタ・モニカでのライヴ音源を中心に構成されたイーグルス初のライヴ・アルバム。全米アルバム・チャート最高6位。<1980年作品 / 1999年リマスター音源>

WPCR-85028/9



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『ドゥービー・ブラザーズ・ファースト』  
THE DOOBIE BROTHERS/THE DOOBIE BROTHERS

アメリカン・ロック・シーンに君臨するNo.1バンド、ドゥービー・ブラザーズの記念すべきデビュー・アルバム。ダイナミックかつ歯切れのいいサウンドで、ドゥービーズの快進撃が始まった。<1971年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85030



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『フェアウェル・ツアー・ライヴ』  
THE DOOBIE BROTHERS/FAREWELL TOUR

パトリック・シモンズが解散を決意し、1982年夏からスタートした最後のツアーの模様を取めた圧巻のライヴ・アルバム。トム・ジョンストンもゲスト参加。(1982年9月、カリフォルニア、パークレー他でのライヴを収録)<1983年作品>

WPCR-85039



**リンダ・ロンシュタット**  
『ドント・クライ・ナウ』  
LINDA RONSTADT/DON'T CRY NOW

リンダ・ロンシュタットの4thアルバム。イーグルスの大ヒット作「ならず者」を始め、「ラヴ・ハズ・ノー・プライド」、「銀の糸と金の針」他のヒット曲を収録。<1973年作品 / 2010年リマスター音源>

WPCR-85040



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『トゥールーズ・ストリート』  
THE DOOBIE BROTHERS/TOULOUSE STREET

ドゥービー・ブラザーズの2ndアルバム。ソリッドなギターと流れるようなメロディ、厚みのあるコーラスとハーモニーで、ドゥービーズの存在を決定的にした。代表曲「リッスン・トゥー・ザ・ミュージック」、「希望の炎」収録。全米アルバム・チャート最高21位。<1972年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85031



**ドゥービー・ブラザーズ**  
『キャプテン・アンド・ミー』  
THE DOOBIE BROTHERS/THE CAPTAIN AND ME

ドゥービー・ブラザーズの3rdアルバム。「ロング・トレイン・ランニン」、「チャイナ・グロヴ」などの輝かしい大ヒット曲でバンドの地位を不動のものとした作品。全米アルバム・チャート最高7位。<1973年作品 / 2009年リマスター音源>

WPCR-85032



**リンダ・ロンシュタット**  
『哀しみのプリズナー』  
LINDA RONSTADT/PRISONER IN DISGUISE

リンダ・ロンシュタットの6thアルバム。時には鋭く力強く、時には率直に語りかけるように、しみじみとした女性らしい味わいをにじみ出している、リンダ・ロンシュタット。真のヴォーカリストとしてのリンダの魅力がここに。全米アルバム・チャート最高4位。<1975年作品 / 2010年リマスター音源>

WPCR-85041



**リンダ・ロンシュタット**  
『風にさらわれた恋』  
LINDA RONSTADT/HASTEN DOWN THE WIND

リンダ・ロンシュタットの7thアルバム。ヒット曲「ザットル・ビー・ザ・デイ」(パティ・ホリーのカバー)収録。ウイリー・ネルソンの楽曲あり (M10)、ライ・クーダーのアルバムからの楽曲あり (M2) と、ロック〜カントリー〜レゲエまで幅広いヴォーカルを展開。全米アルバム・チャート最高3位。<1976年作品 / 2010年リマスター音源>

WPCR-85042